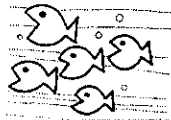


## 楽しかったよ！林間学校！！



今年も元気いっぱいの子どもたちが三井寺に集まって、第48回近江の杜林間学校がスタートしました。開校式では僧侶の方々の読経に合わせてお焼香でお参りをしました。お参りをすませたあと、三井寺の福家先生から、「観音堂のご本尊の如意輪観音様は、いつも私たちを見守っています。3日間元気に過ごして楽しい林間学校にしてください。」というお話をうかがいました。最後までよい姿勢で話を聞くことができ、すばらしい林間学校のスタートとなりました。学年はもとより、学校もちがう子どもたちどうしが一緒になって仲よく遊んだり、学んだりする林間学校の3日間は、いつもの学校生活では味わえない楽しさでいっぱいでした。



## グループ活動

1年生から6年生の子どもたちがひとつのグループになって、グループ活動を行い、みんなで役割を分担したり、互いに協力しあったりして、「おうみのりのワンダーランド」の準備をしてきました。最終日の5日には、観音堂がみんなの力で大きなテーマパークに変身し、呼び込みの声もにぎやかに、大いに盛り上がりました。



## 「楽しいことをいっぱい」

林間学校では、毎年子どもたちが楽しく歌える曲をテーマソングに選んで歌っています。今年のテーマソングは中山譲（ペンネーム 柚梨太郎）さんが作詞・作曲をされた「きつとできる」です。子どもたちも「きつときつと できる できる…」の歌詞に励まされて「やる気満々」。ワンダーランドの準備やキャンプファイヤーの歌の練習などにも大張り切りの3日間になりました。

## 「カルタ」のおはなし

「大津あきのた会」の皆様にご協力いただいて、小倉百人一首のお話を伺ったり、競技カルタを体験させていただいたりしました。子どもたちも真剣に話を聞いたり、競技カルタを楽しんだりしていました。



## 工作（藍染めのバンダナ作り）



今年の工作は、日本の伝統工芸の藍染めです。昔から伝わる藍染めは大変ですが、簡単に本格的な藍染めができる染料が市販されているので、林間学校でも工作の題材に取り入れています。最初に先生方が作った見本を見て自分の作りたい模様を選び、真っ白なバンダナを輪ゴムで絞ったり、三角に折りたたんだりしました。次に、用意された藍染め液につけ、十分に染まったところで取り出して広げました。液から取り出したときは薄い緑色だったバンダナが、空気に触れてみるみるうちに濃い藍色に変わっていくのがとても不思議でした。子どもたちは自分たちで絞ったり、折りたたんだりしたバンダナがきれいに染め上がってみんな大喜び。林間学校の思い出の品になればと願っています。



## デイキャンプ&キャンプファイヤー

子どもたちが楽しみにしていた今年のデイキャンプは「サラダ太巻き」でした。用意された卵焼きやツナフレーク、カットレタスなどを海苔にのせた寿司飯で巻いて食べました。具たくさん



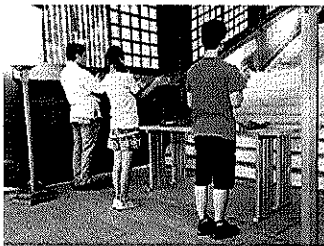
の「サラダ太巻き」はとてもおいしかったです。琵琶湖に夕闇が訪れた頃に、観音堂の前の広場で「キャンプファイヤー」が始まりました。観音堂の灯明からいただいた火を三井寺の福家さんに分けてもらった代表の子どもたちのちかひの言葉はとても立派でした。点火の後は先生方の楽しいゲームやダンス、ワンダーランドの紹介を兼ねた各班のスタンツなどで大いに盛り上がりました。最後にテーマソングを歌ってキャンプファイヤーは終わりました。元気いっぱいの歓声が三井寺の森に響き渡り、心に残る楽しいひとときになりました。



さようなら さようなら  
また来年会いましょう！

たくさんの思い出を、一人ひとりの子どもたちの心に残して、第48回近江の杜林間学校を無事終了することができました。なごり惜しいですが、これで皆様とも1年間のお別れとなります。来年の林間学校でひとまわり大きく成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。

## 楽しかったよ！林間学校！！

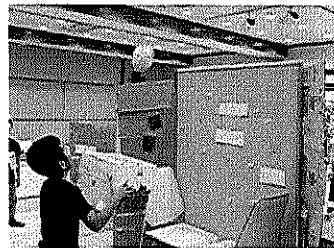


今年も元気いっぱいの子  
どもたちが近江神宮に集ま  
って、第48回近江の杜林  
間学校がスタートしまし  
た。ご社殿で行われた開校  
式では、代表の子どもたち  
に合わせて全員で参拝した

後、近江神宮の佐藤宮司様から「日本には四季があり、夏はとても暑いけれども太陽の光の恵みもたくさんあります。暑さには十分気をつけて、楽しい林間学校にしてください。」と、励ましの言葉をいただきました。今年、林間学校には地元の滋賀短期大学の学生や、子どもの頃に林間学校に参加していた学生も指導員として参加しました。学年はもとより、学校もちがう子どもたちどうしが一緒になって仲よく遊んだり、学んだりする林間学校の3日間は、いつもの学校生活では味わえない楽しさでいっぱいでした。

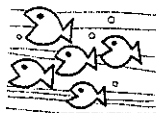
## グループ活動

1年生から6年生の子  
どもたちがひとつのグル  
ープになって、グループ活  
動を行い、みんなで役割を  
分担したり、互いに協力し  
あったりして、「おうみの  
もりのワンダーランド」の  
準備をしてきました。最終  
日の8日には、勸学館が  
みんなの力で大きなテー  
マパークに変身し、呼び込  
みの声にもぎやかに、大  
いに盛り上がりました。



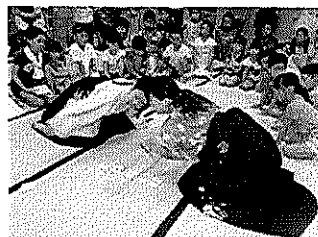
## 「きつとできる」

林間学校では、毎年子どもたちが楽しく歌える曲をテーマソングに選んで歌っています。今年、テーマソングは中山譲（ペンネーム 袖梨太郎）さんが作詞・作曲をされた「きつとできる」です。子どもたちも「きつと きつと できる できる…」の歌詞に励まされて「やる気満々」。ワンダーランドの準備やキャンプファイヤーの歌の練習などにも大張り切りの3日間になりました。



## 「かるた」のおはなし

「大津あきのた会」の皆様にご協力いただいて、小倉百人一首のお話を伺ったり、競技かるたを体験させていただいたりしました。着物を着た有段者による「競技かるた」の実演は迫力満点。子どもたちも真剣に話を聞いたり、競技かるたを楽しんだりしていました。



## 工作（藍染めのバンダナ作り）



今年、日本の伝統工芸の藍染めです。昔から伝わる藍染めは大変ですが、簡単に本格的な藍染めができる染料が市販されているので、林間学校でも工作の題材に取り入れています。最初に先生方が作った見本を見て自分の作りたい模様を選び、真っ白なバンダナを輪ゴムで絞ったり、三角に折りたたんだりしました。次に、用意された藍染め液につけました。子どもたちは自分たちで絞ったり、折りたたんだりしたバンダナがきれいに染め上がってみんな大喜び。林間学校の思い出の品になればと願っています。



## デイキャンプ（サラダ太巻き）

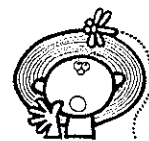
子どもたちが楽しみにしていた今年のデイキャンプは「サラダ太巻き」でした。用意された卵焼きやツナフレーク、カットレタスなどを、寿司飯をのせた海苔で巻いて食べました。具たくさん「サラダ太巻き」はとてもおいしかったです。



## キャンプファイヤー



近江の杜に夕闇が訪れたころに「キャンプファイヤー」が始まりました。宮司の佐藤先生から火を分けてもらった代表の子どもたちのちかひの言葉はとても立派でした。おごそかな点火の儀式の後には、「きつとできる」のダンスやワンダーランドの紹介を兼ねた各班の出し物、先生方の楽しいゲームなどが続き、「月夜のぼんに」のダンスで大いに盛り上がりました。最後にテーマソングを歌ってキャンプファイヤーは終わりました。元気な歌声や歓声がいっぱいに響き渡り、心に残る楽しいひとときになりました。



さようなら さようなら  
また来年会いましょう！

たくさんの思い出を、一人ひとりの子どもたちの心に残して、第48回近江の杜林間学校を無事終了することができました。なごり惜しいですが、これで皆様とも1年間のお別れとなります。来年の林間学校でひとまわり大きく成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。